



石川悟さん宅(18区)

既存、伝統的建造物への増築の例として評価したい。屋根の色を既存に合わせ、しっくい、付柱と材料も吟味している。

▷設計者=協和木材1級建築士事務所(一関市)
▷施工者=協和木材(一関市)



鈴木精さん宅(13区)

景観条例に配慮しようと基準ののっとっており、モデルとなり得る建物である。クーラーの室外機や植栽に気配りが見られる。

▷設計者=㈱丸貞工務店(平泉町)
▷施工者=同上



一関信用金庫平泉支店(11区)

軒の出が深く、大屋根が美しい。鉄骨造りの近代建築でありながら、配慮されたデザインである。

▷設計者=佐々木将年設計事務所(一関市)
▷施工者=㈱平野組(一関市)



千葉武男さん宅(13区)

格子のセンスが良く、軒を三段にするなど、全体的なバランスが良い。

▷設計者=㈱丸貞工務店(平泉町)
▷施工者=同上

第1回町景観建築賞に9件 ふさわしい建築モデル決定

町では、平泉の景観のさらなる向上を目指し、景観建築賞として今後の景観形成のモデルとなるべき建築物を募集してきました。2月19日に開かれた審査会で決まった第1回町景観建築賞の9件を紹介します。

募集期間…平成19年11月15日～20年1月31日

対象建築物…町内の個人住宅、集合住宅、店舗など(社寺を除く、おおむね過去30年以内に建築された建物)の建築物で、新築、増改築は問わない。

応募建築物…27件

景観建築賞選考委員会選考委員…▷矢野和之(日本イコモス事務局長)▷勝部民男(三衛設計舎代表)▷小野寺郁夫(小野寺設計室代表)▷須藤昭義(須藤建築設計事務所代表)

町では、今後も景観賞を継続実施し、周辺の街並みや自然環境と調和を図る、地域の美しい景観づくりの例として、今後住宅などを建築される方が参考にしていただきたいと思います。

問い合わせ先…建設水道課 ☎46-5569



せき宮(2区)

現代和風の建物で、随所にモダンな造形のセンスが感じられる。

▷設計者=㈱戸田芳樹風景計画(東京都)
▷施工者=㈱小野寺工務店(平泉町)



地蔵屋(2区)

伝統的な工法で、地域性が守られている。バランスの取れた古民家再生として評価したい。

▷施工者=佐藤建匠(平泉町)

今回の景観賞の応募作品は住宅・店舗付き住宅・店舗が多くを占めました。その中でも新築、移築、増築がありましたが、中でも移築・増築の作品が高い評価を得ました。これは元の建築の価値を減らすことなく調和を図り、地域性を合わせて表現していることが認められたからです。また、新築の住宅には、景観条例



景観建築賞選考委員、日本イコモス事務局長 矢野和之さん

施行以後の施主の景観に対する意識の高まりが見られ、工夫の跡が見られますが、細部に違和感を覚えるものもあり、今後さらにレベルを高めていくことが望まれます。店舗建築の中では、純和風を目指した作品といゆる和風モダンの作品とがありましたが、今後さらに地域性の表現、本物の材料の使用などをテーマにしていけば、さらなる飛躍が望めると思われま



芽吹寿司(12区)

現代数奇屋の平泉の好例である。

▷設計者=㈱三衛設計舎(盛岡市)
▷施工者=㈱小野寺工務店(平泉町)



駅前芭蕉館(11区)

手堅いデザインで、入り母屋でありながら良くまとまっている。駅前景観にマッチしている。

▷設計者=小野寺設計室(平泉町)
▷施工者=㈱丸貞工務店(平泉町)



吉田和美さん宅(11区)

板塀と既存の建物が良くまとまっている。

▷設計者=須藤建築設計事務所(平泉町)
▷施工者=山岸工務店(平泉町)